



令和4年度 中津教育事務所指導指針



教育活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立

○衛生管理の徹底 ○遠隔・オンライン教育等を活用した教育方法の実践

子どもの力と意欲の向上に向けた「チーム学校」による組織的な取組の推進 ～「芯の通った学校組織」推進プラン第3ステージ令和4年度の取組～

主任等が効果的に機能する検証・改善体制の構築

○主任等が効果的に機能する学校運営体制

- ・各種主任等の人材育成(役割と責任)
⇒「組織的な授業改善」等を基軸としたエビデンスに基づく検証・改善体制の構築
- ・会議、分掌、行事等の見直し・精選及び学校規模や人員に応じた学校運営
- ・専門スタッフや関係機関等との日常的な情報共有

学校・家庭・地域の主体的な取組を促進する 熟議・発信を推進

○学校・家庭・地域による目標の協働達成

- ・学校・家庭・地域の当事者意識を高めるための熟議の推進
- ・目標協働達成に向けたチームとしての推進部会等の実働
- ・学校・家庭・地域との役割分担の明確化・適正化
⇒「改善策」等は「学校・家庭・地域」で発信・周知

授業改善の徹底

○「新大分スタンダード」を意識した単元構想による授業改善

- ・「既習事項との関連」を意識した授業づくりと単元構想
- ・「考えるための技法」の設定・活用

○教科等横断的な視点による組織的な取組の推進

- ・STEAM教育の推進

○学びをつなぐ英語教育の推進

- ・英語4技能の育成に向けた効果的な授業の在り方を普及

○学級担任間の交換授業等による小学校高学年における教科担任制の推進(小)

- ・教科の専門性に基づいた学習指導の充実や学校の組織的・協力的な指導体制の構築

○「中学校学力向上対策3つの提言」の推進(中)

- ・「生徒と共に創る授業」を共有したPDCAサイクルの構築

体力向上の推進・健康課題への対応

○「1校1実践」の短期の検証・改善など運動の習慣化・日常化に向けた取組の推進

- ・体力向上プランに基づく短期の検証・改善サイクルを確立し、「1校1実践」等の取組内容の充実を学校全体で組織的に推進

○運動の成果・達成感を味わえる授業づくり

- ・「新大分スタンダード」に基づいた「分かる」「できる」「楽しい」授業づくり
- ・体育専科教員、体育推進教員による優れた実践を若手教員育成の観点から拡充

○生活習慣・食習慣の改善とむし歯本数の減少

- ・養護教諭や栄養教諭が中心となって、規則正しい生活習慣やバランスのとれた食習慣の確立を推進
- ・歯磨き指導、食に関する指導、フッ化物の活用によるむし歯本数の減少

いじめ・不登校対策等の推進

○専門スタッフ(SC・SSW)の活用促進や関係機関との連携強化に向けた情報共有

- ・教育相談コーディネーターを中心とし、専門スタッフ(SC・SSW等)が参加する定期的な校内対策委員会の開催及び福祉関係者等が参加できるような体制の充実
- ・新型コロナウイルス感染症に感染した児童生徒等が差別・偏見・いじめ等の対象にならないための十分な配慮

○「人間関係づくりプログラム」の取組やいじめ・不登校に係る校内委員会の充実

- ・短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」等を活用した「居場所」や「絆」を意識した学級づくり

教職員の資質向上

○教職員のICT活用指導力の向上を図る支援や研修の充実

- 若手教職員の育成を重点とした組織的な校内研修や体制の構築

学校における働き方改革の推進

○勤務時間の適正管理の徹底と在校等時間の縮減

- 年次計画で業務改善を進める「1改善運動」の着実な実施

中津教育事務所と各市教育委員会との連携強化

○ベストミックス(連携・分担)による学校への指導・支援の充実

- ・各市教育委員会の「学校マネジメント担当」と連携し、指導・支援体制の質の向上
- ・各市指導主事等と「指導主事連携会議」を開催、アクションプラン加配教員への指導・支援
- ・児童生徒や教職員に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合の連携した迅速かつ的確な対応